

● がんと診断されたときからの緩和ケアの推進

	施策 (手段)	アウトプット指標 (手段の達成度を見るもの)	中間アウトカム (中間成果)	指標	分野アウトカム (分野別成果)	指標
1	不安 言葉正しく説明	緩和ケアの 認知度向上 死→と捉えて いる人の割合 緩和ケアの 必要性の認知 度向上	◆医療従事者が知識と 技術を獲得している	緩和ケアの 認知度向上 死→と捉えて いる人の割合 緩和ケアの 必要性の認知 度向上	身体的苦痛が緩和され ている	「からだの苦痛がない」と回 答した患者の割合
2			◆緩和ケア提供体制の 整備と質の向上ができて いる	緩和ケアの 認知度向上 死→と捉えて いる人の割合 緩和ケアの 必要性の認知 度向上	精神的苦痛が緩和され ている	「気持ちがつかくない」と回 答した患者の割合
3	緩和ケアに対して 言葉の研究が 必要	緩和ケアの 認知度向上 死→と捉えて いる人の割合 緩和ケアの 必要性の認知 度向上		緩和ケアの 認知度向上 死→と捉えて いる人の割合 緩和ケアの 必要性の認知 度向上	社会的苦痛が緩和され ている	がん患者の死を含めた社 会的問題分野へ
4	医師や看護士 患者サポーター研修 や参加 (有償)	緩和ケアの 認知度向上 死→と捉えて いる人の割合 緩和ケアの 必要性の認知 度向上		緩和ケアの 認知度向上 死→と捉えて いる人の割合 緩和ケアの 必要性の認知 度向上		
5					スピリチュアルな苦痛 が緩和されている	「気持ちがつかくない」と回 答した患者の割合
6	本格的な 緩和ケアの スタートの育成	緩和ケアの 認知度向上 死→と捉えて いる人の割合 緩和ケアの 必要性の認知 度向上				
7						
8	総合的専門者 の育成 研修 研修 研修	緩和ケアの 認知度向上 死→と捉えて いる人の割合 緩和ケアの 必要性の認知 度向上				
9						

【ワーク用のアウトカムと指標の作成方法(説明)】
 国の第2期がん対策推進基本計画とその進捗管理指標
 一覧をもとに、インターネット上で公開されている都
 道府県のがん対策ロジックモデルの内容も参考にし、
 事務局でマップ化を試みた。指標については数が多い
 ため、今回のワーク用として、包括性の高い指標を選
 択して記載
 ※は、ロジックモデルのバランスの補完の観点から、
 事務局にて追加